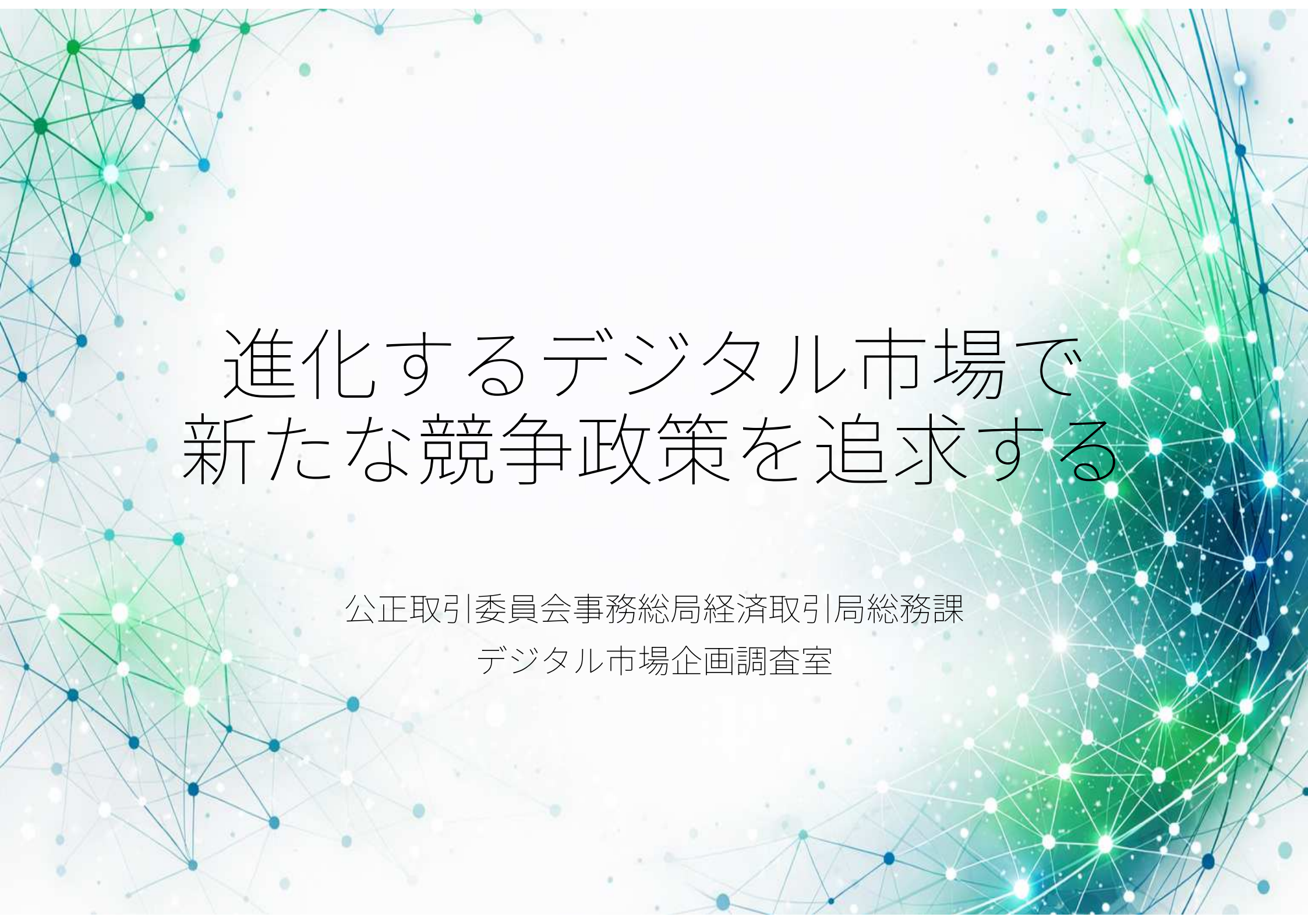
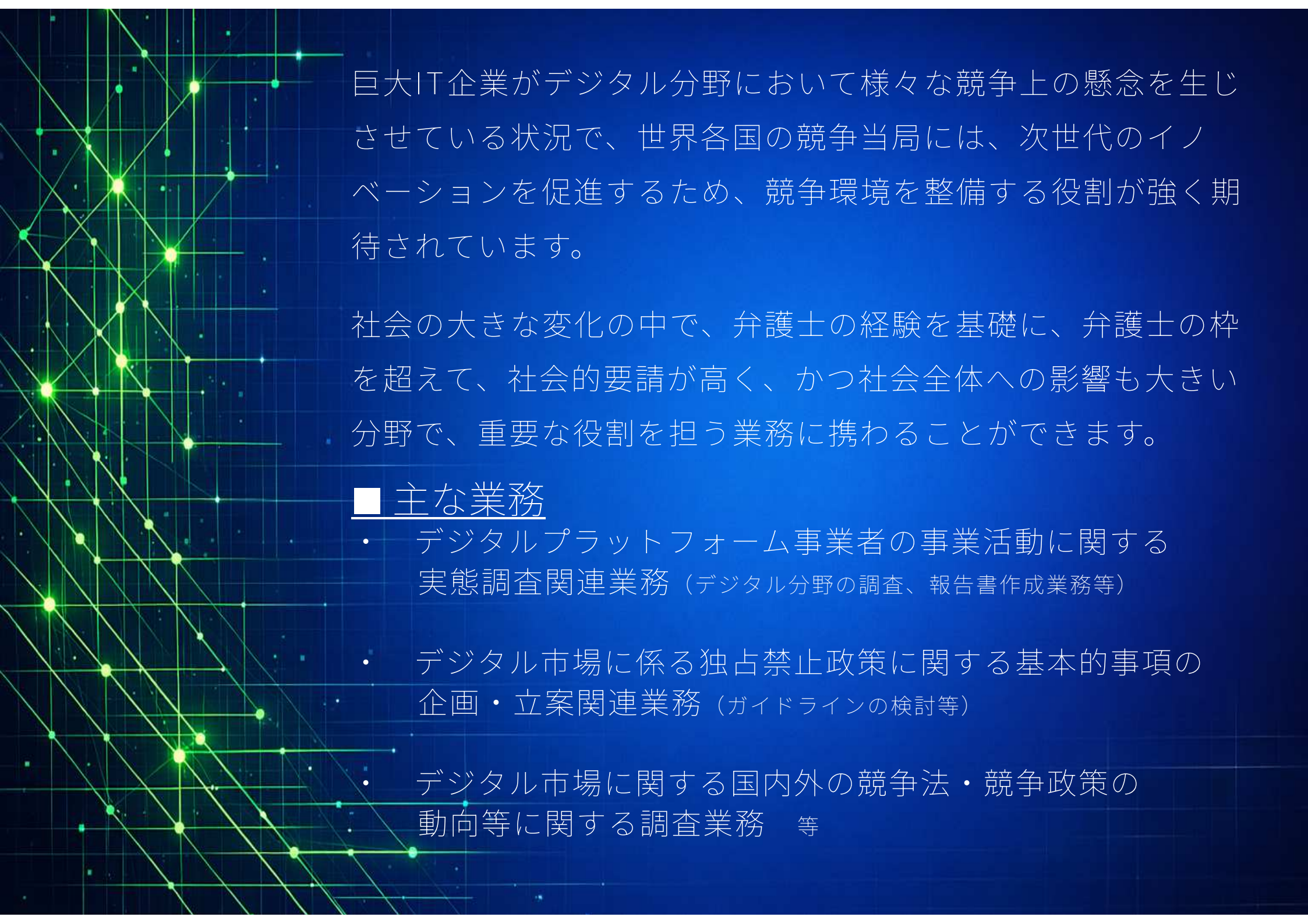




進化するデジタル市場で 新たな競争政策を追求する

公正取引委員会事務総局経済取引局総務課
デジタル市場企画調査室



巨大IT企業がデジタル分野において様々な競争上の懸念を生じさせている状況で、世界各国の競争当局には、次世代のイノベーションを促進するため、競争環境を整備する役割が強く期待されています。

社会の大きな変化の中で、弁護士の経験を基礎に、弁護士の枠を超えて、社会的要請が高く、かつ社会全体への影響も大きい分野で、重要な役割を担う業務に携わることができます。

■ 主な業務

- ・ デジタルプラットフォーム事業者の事業活動に関する実態調査関連業務（デジタル分野の調査、報告書作成業務等）
- ・ デジタル市場に係る独占禁止政策に関する基本的事項の企画・立案関連業務（ガイドラインの検討等）
- ・ デジタル市場に関する国内外の競争法・競争政策の動向等に関する調査業務 等

勤務を通じて得られるメリット



最先端のデジタル市場に関する知見の獲得

- 弁護士の通常のクライアントワークでは得難い、検索、モバイル/アプリ、クラウド、AI等、デジタル分野のエコシステム及びマーケット全体の知見を得ることができる。
- プラットフォーム事業者、スタートアップ事業者、有識者など、デジタル市場のエコシステムを構成する多種多様なプレイヤーとの接点を持つことができる。



国際的な視座の獲得

- 海外における規制動向の把握、海外当局や海外事業者との意見交換を通じ、国際的な競争政策の最前線を把握し、日本の競争政策に与える影響を含めた国際的な視座を養うことができる。



異なる分野の専門家との協働の機会

- 競争分野を専門とする行政官のほか、ITの専門家であり民間企業での経験が豊富なデジタルアナリスト等、異なる専門分野のプロフェッショナルとコミュニケーションをとる機会が日常的にある。
- 他分野の専門家に共有する経験を通じて、自身の専門性をより深く磨くことができる。



ルールメイキング思考の獲得

- 調査を通じて把握した市場の状況をもとに、競争上の観点からどのような競争環境が望ましいのか、それを実現するためにはどのような方策をとるべきかを考える、いわゆるルールメイキング思考を身に着けることができる。

業務内容等の詳細については、お気軽にお問い合わせください。オンラインでのカジュアル面談も対応可能です！
digital_recruit1889-0-jftc.go.jp ※「-0-」を「@」に置き換えてください。